



2006.12.07

JPOPM11

# APNIC22アップデート

2006年12月7日

(社)日本ネットワークインフォメーションセンター  
IP事業部 奥谷泉 (izumi@nic.ad.jp)



# 目次

1. 開催概要
2. 提案事項一覧
3. オペレーショナルなセッションの充実
4. APNIC料金体系の見直し
5. NRO NC選挙



## 開催概要

- **開催地：**
  - 台湾、高雄市
- **開催期間：**
  - 2006年9月4日(月)～8日(金)
- **参加者：**
  - 157名 (20経済圏)
  - JPNICからは5名参加





# 今回のミーティング の特徴

4

- ◇ 提案事項が過去最多の9点
- ◇ オペレーショナルなセッションの充実
- ◇ APNICによる料金体系見直しの検討
- ◇ NRO NCの選挙



## 提案事項の結果一覧

コンセンサスに到ったもの	否決/継続議論となったもの
IPv6における割り当てポリシーの変更について	エンドユーザへのIPv6 PIアドレスの新設について
マルチホームネットワークへのIPv6 PIアドレスの新設について	IPv6割り振り基準の変更について
機能しない逆引きDNSに関するAPNICポリシーの変更について	APNICデータベースにおける電子メールによる情報更新の廃止について
IANAからの新たな割り振りアドレスの到達性向上に向けての提案	非会員に対するAPNIC料金改訂の提案
クリティカルインフラストラクチャに対するIPv6アドレスの割り当てについて	



## オペレーショナルな セッションの充実

- 技術的な発表の充実を目指し、プログラムを再構成
- BoFとして開催していたAPOPSを、11点のプレゼンテーションをもとに終日開催
- 地域内のオペレーション状況、課題の共有
  - Botnet、AS-pathの分析、ISPによる自国のオペレーション状況の紹介...等
  - APNICからはRIRによるCA実装の進捗報告があった



# APNICによる 料金見直しの検討

- APNICでは以下の方針を基に料金体系の見直しを検討中
  - 現行の収入から15%増
  - 公平性の考慮
  - NIR配下のLIRの割り振りを基にNIRへの課金を算出
  - 維持料ベースの課金への移行
- 今後は会員アンケートで意見収集のうえ、APNIC23にてAPNICより新料金体系を提案予定
- JPNICの料金体系も影響を受けることが予測される



## NRO NCの選挙

- 実質はICANN ASO AC、任期は2年
- IANAからRIRに適用されるグローバルポリシーをICANN理事が承認するにあたり、アドバイスをを行う
- 候補者4名からKRNICの Hyun-Joon Kwon氏が再選







# Q&A

